

インテック

ID情報の一元管理を可能にするIDMソリューション
「結人」は9月より、「束人」は12月より発売

インテックは企業内に存在するさまざまなシステムのID情報を一元的に管理するID管理ソリューションを製品化する。企業内にはシステムを利用するためのユーザIDやパスワードなどのID情報が散在している。IT統制への対応が迫られる中、企業にはこれらのID情報をより厳重に管理することが求められるようになってきた。

インテックのID管理ソリューションは、システム間のデータ同期を行うID同期システム「結人(ゆいと)」と、「結人」の機能に加えてID情報のライフサイクル管理をするID統合システム「束人(そくと)」で構成される。

「結人」は、あるシステムでID情報が変更されると他システムにも更新を反映するなど、システム間の同期をとることでID情報を一元的に管理する。これによって、セキュリティホールの一因となる不要アカウントを的確に管理したり、システム管理者の運用負荷、管理コストを大幅に軽減したりすることができる。役職の兼務や異動による業務引き継ぎ期間の権限重複設定など、日本の商習慣に即した機能も搭載している。また、「束人」は人事異動などに応じた承認ワークフローの定義や高度なログ参照機能などを実現する。

「結人」は9月1日より発売し、「束人」は12月の発売を予定している。

お問い合わせ先:インテック N&O事業推進部 TEL:(045)451-2398

北国インテックサービス

インテック

インテックシステム研究所

着物やドレスの試着システム「雅姿」

インテック、インテックシステム研究所、ネット・クレイは共同で、着物やドレスの試着イメージを自動的に作成するシステム「雅姿(みやびすがた)」を開発した。

デジタルカメラで顔を撮影する際に髪型や体型を認識し、着物を体型に合わせて自動補正(横方向に拡大縮小)することで自然な仕上がりの合成画像を作成する。モデルの手や首など露出する部分も本人の顔色をもとに違和感のないよう補正する。

従来のシステムは顔画像と着物を合成する際、手作業で補正をする必要があったため時間がかかった。「雅姿」は画像処理により自動補正を実現し、撮影から十数秒で完成させることができる。また、合成画像の背景も自由に選択できるようにした。

北国インテックサービスが販売窓口となり、ホテルや結婚式場、着物・ドレス等の貸衣装業者などに向けて5月下旬より販売を開始している。

お問い合わせ先:北国インテックサービス TEL:(076)266-3000



着物選択画面

インテック

流通BMSの普及に向け、
データ通信パッケージ
「B-ixServ AS2 Connector」の
他社製品との相互接続性を確認

インテックは業界VAN運営会社プラネットが企画・実施した、主要なデータ通信パッケージ間の接続性を確認するテストに参加、自社のデータ通信パッケージ「B-ixServ AS2 Connector」が問題なく接続できることを確認した。昨年4月に流通業界を中心に新たな標準EDIの規格「流通ビジネスメッセージ標準(流通BMS)」が策定され、今後、主に小売業と卸売業間で普及が進むと見込まれている。

新たに「流通BMS」に対応する企業は、相手方企業との間でデータ通信接続テストを行う必要があるが、使用するデータ通信の製品が相手と異なる場合、事前に接続性が確認されていないと未知の問題が発生する可能性がある。今回、ベンダー10社が協力して各製品間の接続テストを一律に実施し、問題なく接続できることを確認した。インテックのB-ixServ AS2 Connectorについても、各社製品との接続性が確認され、より安心して利用していただくことができるようになった。

プラネット:

化粧品・日用品業界などのメーカー・卸売業、資材サプライヤーからなる約1,100社のユーザー企業のEDIを支えている。また、その経験を生かし、小売業・卸売業間のEDIの構築・普及に協力するための諸活動を行っており、今回の実験はその一環。

お問い合わせ先:
インテック B2B-ix事業推進部
TEL:(045)451-2387

インテックHD

クレオと包括的業務提携

インテックHDとクレオは6月、包括的な業務提携を行うことで合意した。今後、お互いの強みを生かして両社の事業を強化する。

クレオは中堅企業向けERPサービス「ZeeM」が急成長している。また、はがき印刷・住所録管理の「筆まめ」で培ったパッケージソフトビジネスのノウハウを持ち、システム開発でもヤフーをはじめとする企業向けに多くの実績がある。

今回の提携により、インテックグループのBPRノウハウと「ZeeM」を連携したサービス提供、SaaSビジネスおよびB2Bモバイル事業の共同推進など、両社のノウハウを融合して事業展開を進めていく。また、インテックはクレオにプロジェクト管理ノウハウを提供するほか、クレオから技術者の提供を受ける。

なお、6月18日付でインテックの鈴木良之執行役員常務がクレオの取締役に就任した。

インテック

ログ統合管理製品「快速サーチャーLogRevi(ログレビ)」新発売

インテックは複数システムから出力されるログの統合管理を実現する「快速サーチャーLogRevi(以下、ログレビ)」を開発し、8月1日より販売を開始した。ログは、ミスや不正が発覚した際の原因究明や不正の抑止、不正がなかったことの証明などのために必要となるが、システムごとに出力されるため統合管理できる製品が求められていた。

従来の「快速サーチャー ログ検索ソリューション」は、対応製品から出力されたログのみ取り込める仕様で、統合管理を行うには個別のカスタマイズが必要だったのに対して、ログレビでは様々な種類のログを一元管理できる。

複数ログを閲覧するため、テレビ番組表のように縦軸に時間、横軸にログ種別を配置し、同一画面でログを閲覧できる「タイムラインビュー」と、時系列に複数のログを並べて一覧表示する「マトリクスビュー」の2種類を搭載した。また、基幹システムやセキュリティ製品、ビル入退館システムなど、管理対象とするシステムからお客さま自身がログを取り込むための「ログDB定義エディタ」をオプションで提供する。

ログの高速検索機能にも改良を加え、予期せぬ事件、事故発生時に重要となる「速やかな原因特定」にも絶大な効果を発揮する。



製品発表会の様子

お問い合わせ先:インテック ビジネスプロダクトソリューション事業部 TEL:(03)5665-5140

インテックHD

4期連続の増収増益
平成20年3月期決算(連結)

インテックホールディングスの第2期(平成20年3月期)連結決算は、売上高1,231億5,100万円(対前期比6.6%増)営業利益95億4,100万円(同0.5%減)経常利益87億7,700万円(同4.6%増)当期純利益45億2,000万円(同8.9%減)となった。

情報・通信事業では金融機関の統合案件をはじめ製造業や流通業、サービス業向け基幹システムなどの大型開発案件によりソフトウェア開発が好調に推移、システム・インテグレーションも堅調に推移したことなどから売上高は4期連続の増収となった。営業利益は一部プロジェクトに損失が発生した影響などにより微減したが、経常利益は有利子負債の削減により4期連続の増益となった。当期純利益は経営統合関連費用841百万円を計上したことなどから減少したが、売上高および経常利益は過去最高を更新した。

平成21年3月期は、引き続きソフトウェア開発を中心に情報・通信事業が業績を牽引すると予想しており、増収増益となる見通しである。

(単位:百万円 下段は対前期比増減率)

	平成20年3月期 実績	平成21年3月期 予想
売上高	123,151 (6.6%)	127,000 (3.1%)
営業利益	9,541 (0.5%)	10,000 (4.8%)
経常利益	8,777 (4.6%)	9,400 (7.1%)
当期純利益	4,520 (8.9%)	5,000 (10.6%)

ネクスウェイがグループの一員となりました

多様なIT基盤を活用した“コミュニケーション”を提供

インテックは7月11日、リクルートよりネクスウェイの全株式を取得した。ネクスウェイはFAXの斉配信サービスをはじめ、伝票・帳票の送信サービス、販促用途のサービスなどを展開している。今後、インテックの技術力・運用力とネクスウェイのマーケティング力、企画力、提案力を融合し、FAX関連サービスを安定的に提供するとともに、販売促進や業務支援などの分野における新サービスの提案・提供も協業を通じて進めていく。



写真提供:『経営市場』毎月刊ビルディング



株式会社ネクスウェイ
代表取締役社長
富加見 順

私たちは1988年、株式会社リクルートの一事業部としてFAXの多地点多力所への斉送信サービスを開始しました。以後、伝票・帳票を送信するサービス、企業の販売促進を支えるサービス等、FAX・

Web・メール・インターネットなど、IT基盤を活用しビジネスコミュニケーションを便利にする様々なサービスを生み出してまいりました。今では、約8000法人、約25000契約のお客さまにご利用いただいております。

私たちが一貫して実現してきたことは、お客さま、社会を「今より便利にする」「今より楽しくする・元気にする」ということです。私たちはこれからも、様々なIT基盤を活用しながら、『新しいコミュニケーション』を生み出し続けてまいります。

商号 株式会社ネクスウェイ
本社 東京都千代田区内幸町2-2-2
富国生命ビル
TEL 03-4541-1111
資本金 8億150万円
代表者 代表取締役社長 富加見 順
売上高 96億円(平成20年3月期)
従業員数 85名(2008年4月1日現在)
事業内容 情報通信提供サービス事業
URL <http://www.nexway.co.jp/>

ビジョンと事業概要

for Movin 最高のプラットフォームで情報を届け、
ひとに響くコミュニケーションスタイルを創造します。

マーケティング支援サービス

お客さま企業の販促効果を上げ、売上の最大化を支援するためのFAXサービスやSEM(検索エンジンマーケティング)サービスを提供しています。

FNX販促Navigator
リスティング広告(検索連動型広告)
SEO(検索エンジン最適化)診断パッケージ
販促Navigator Myマーケティング 等

業務効率化支援サービス

お客さま企業の業務効率化や、コストダウン等を実現するためのソリューションを提供しています。

FNX e-帳票FAXサービス
FNX一斉同報サービス
FNX販促Navigator
店舗matic(多店舗運営支援SaaS) 等

FNX: FAX配信サービス

フラッシュニュース

ウィズインテック
北海道支社を開設
(5月1日)

インテック
情報セキュリティEXPOに出展。
新製品のIDMソリューションや
シンククライアントDC、快速サーチャ
ー LogRevi など5製品を紹介
(5月14日~16日)

インテック
東洋ビジネスエンジニアリング
から MCFrame Award 2008
Partner of the yearを受賞
(5月21日)

**新川インフォメーションセンター
(NICE TV)**
日本CATV大賞番組コンクール
で日常番組部門 奨励賞を受賞
(6月19日)

北国インテックサービス
プライバシーマークを取得
(6月23日)

インテック
「快速サーチャーログ検索ソリューション」が住商情報システムのERPパッケージ「ProActive E2」のオプション製品「ProActive ログ検索ソリューション」に採用。ログの取得・保全・検索を容易にし、内部統制機能を補完
(6月26日)

クラウド・スコープ・テクノロジーズ
ネットワークの次世代監視管理システムを開発、提供するクラウド・スコープ・テクノロジーズ設立
(7月1日) 詳細は次号にて

ヒューマ
金沢営業所を開設
(8月8日)

インテック

金融機関向け携帯電話ソリューション
F³(エフキューブ)mobileの実証実験プロジェクトを開始

インテックは、横浜銀行とNTTドコモ、NTTPCコミュニケーションズの4社共同で、金融機関の渉外活動の業務効率化と推進を目指した携帯電話ソリューションに関する実証実験プロジェクトを6月から開始した。

金融商品取引法の施行に伴い、投資型金融商品の販売における業務効率化、セールス支援を目的としたお客さま情報の活用ニーズが顕在化し、店外での渉外活動時においても携帯電話を利用した情報活用のニーズが高まってきた。インテックは店外での渉外活動業務を支援するF³mobileをすでに発売しているが、このプロジェクトを通して携帯電話の最新機能を最大限に生かした新機能を開発し、実業務で評価することで、F³mobileの機能強化を図る。

また、次バージョンのF³mobileは今年度下期をめぐり、金融機関に向けて販売を予定している。

お問い合わせ先:インテック 金融ソリューション事業推進部 TEL:(045)451-2424

キーポート・ソリューションズ

業界初の本格的日経225先物取引シミュレーションシステム
“トレダビ3.0”がトレーダーズ証券で採用

キーポート・ソリューションズが運営する投資情報サイトK-ZONEは、「日経225先物取引シミュレーションシステム“トレダビ3.0”」のサービスを開始した。トレーダーズ証券がお客さま向けの学習ツールとして採用を決定し、「Net Indexダービー」として6月16日よりサービスが始まった。

「Net Indexダービー」は、トレーダーズ証券の日経225オンライントレード「Net Index」が疑似体験できる業界初の本格的日経225先物取引シミュレーション。“トレダビ3.0”の採用はトレーダーズ証券が1社目であり、K-ZONEは今後も様々な金融商品取引サービスについて独自性の高いシミュレーションを構築し、金融業界の活性化につながるようなサービスを展開していく。

「Net Indexダービー」
2008年6月16日(月)~9月12日(金)の3か月間で、500万円の仮想マネーをどれだけ増やせるかを競うトレードコンテスト。参加登録は無料で、上位入賞者には豪華賞品がプレゼントされる。
トレーダーズ証券 <http://www.traderssec.com/>

お問い合わせ先:キーポート・ソリューションズ ケイソノオペレーションチーム
TEL:(03)3523-8639 E-MAIL: info@k-zone.co.jp

